

質 問

町長の施政方針を問う 第三セクターへの経費補正の内容は

大垣照子 議員

町長 (有) 奥出雲椎茸に対して
行うもの



問 第三セクターの経営改善について、所要経費の補正予算を提出するとしているがその内容は、
答 今議会最終日に、債務超過寸前の(有)奥出雲椎茸とマイタケ従業員180名の雇用と生産農家を守るため、会社全体の調査、診断、今後の会社経営等に対する助言を求めため、コンサル委託料を10月～来年3月まで70万円、新規雇用社員の人件費(2社)を同230万円余、農家からの買い取り価格の引き下げによる補填額同2千400万円余を計上する予定。現取引先への取引拡大や新規開拓等率先して計画したい。

問 大都市で様々な経験や能力を持つ若者を、地域の新たな担い手として、地域協力隊(三年間)を受け入れると、彼らを定住に結びつけるためのサポートやフォロー、地域の受け入れ態勢等、どう考えるか。これまでもU・Iターン者の再転出もある。彼らの話を聞くと、「移住するまでは親切だが、後は、相談に乗ってもらえない」と、これでは駄目で町長の本気度を聞きたい。

答 担当部署の検討や三年後の対応策、議員等の意見も尊重し将来的な定住を念頭に、強い意志で臨みたい。

問 来年4月より医療と介護を一体的に提供する、地域包括ケアを行うこととなり、4月以降要介護度1・2の認定者は、特別養護老人ホームへの入所ができなくなる。生活に困る人が出てくるが、町の対応は、
答 生活困窮者で入所が必要な方は、特例入所を施設に申請する。

問 要支援1・2の方も介護保険から切られるが、支援事業計画策定の進捗状況は、
答 雲南圏域の介護保険事業計画の策定を受け、老人福祉計画策定委員会にて3月には確定予定。

問 国も県も自治体も財政は厳しい状況下にある。無駄や不要不急のものをなくし、予算配分の透明化を図るため町民の皆さんに予算査定を公開を、
答 予算査定の結果公表は、議会や自治会長会、町政座談会等での説明、ホームページや広報等を行っており、今まで通りの説明責任を果したい。

問 査定結果の公表ではなく、査定そのものの公表を問うている。北海道のニセコ町では、全面公開を行いノーカットの録画放送も実施している。やればできるのでは、
答 住民等に分かりやすい説明を検討したい。



(有) 奥出雲椎茸

国も地方創生を願う自治体からの要請があれば、官僚等を首長補佐として派遣し、地域戦略づくりでの力を発揮してもらおうとしている。皆の最大の関心事。チャンスを生かされたい。

答 現在調整中で総合的に勘案し、議会に選任同意をお願いしたい。